

日本消化器がん検診学会近畿支部
第 32 回 保健衛生研修会実施報告書

2022 年度の第 32 回保健衛生研修会は 2023 年 1 月 14 日に行われました第 51 回地方会（奈良市 奈良春日野国際フォーラム 薨~I・RA・KA~）において、2022 年度医師研修会・第 48 回放射線研修会との合同開催という形で行いました。

当研修会に関する内容として佐久医療センターの雑賀公美子先生より「精度管理なきがん検診はがん対策にあらず」というタイトルでご講演を賜りました。このところ WEB 開催が続き、遠方からのご参加などメリットもたくさんありましたが、久々の対面での開催で、合同開催ということもあり、会場の熱気とともに、雑賀先生の少し刺激のつよいタイトルに心地よい緊張感の中で研修会がはじまりました。ご講演はがん検診の意味とあり方にはじまり、がん検診の 3 本柱（アセスメント・マネジメント・受診率向上）について、検診の質にかかわる前 2 者を基本的な部分から詳しく、わかりやすく解説していただきました。近畿 2 府 4 県の詳細なデータを用いてプロセス指標の達成度と課題を示され、個々の府県ごとに適切とおもわれる今後の方向性・処方箋までご教示いただきました。ご参加の方々にはそれぞれのお立場から極めて満足度の高い研修会となりましたことと確信しております。

なお、今回は担当幹事である私の不手際で各自治体へのご案内が不十分であったこと、当日の保健師・自治体担当の方々の参加人数を把握できなかったことを深くお詫び申し上げます。研修会全体の参加人数としては 194 名と大盛況でありました。

次回以降は以上の点をしっかりと引き継いでまいります。

（文責：奈良県立医科大学 伊藤高広）